
☆ ひ

☆ コード1:0847 ファイル:i6 版:** 区分数:07

☆ 表記 :火,灯,燈

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現 飛んで {火/灯} に入る夏の虫。

火に油をそそぐ。

火の鳥。

火の車。

火が付く(=騒ぎのきっかけができる)。

やけぼっくいに火が付く。

尻に火が付く。

火を見るより明らか。

たとえ火の中水の中。

火の消えたよう。

火の付いたように泣く。

街の灯。

火の玉。

火の雨。

火の海。

火の粉。

他合成語1 鬼ー,飛びー

他合成語2

備考 < (関> 0 2 、0 3 は、0 1 を特定の行為との関係で捉え直したもの。(結果として 0 1 っ 0 2 、0 3 となっている。) 0 1 っ 0 4 。 0 1 … > 0 5 。 0 6 は光源としての 0 1 と同じ用途・目的を持つもの。 0 1 、 0 6 … > 0 7 。

[区分 01/07]

表記 火(ひ)

意味記述
ものが燃えるときに生じる、非常に高い熱と光をともなうもの。

意味素性1 PHE

用例1 風でろうそくの火が消えた。

連体文例 火の不始末が原因でぼやを出した。

被連体例 釜戸の火、ストーブの火、線香の火、たばこの火、薪の火、ライターの火、山焼きの火。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 02/07]

表記 火(ひ)

意味記述 料理など、物を加熱するために使うものとしての「ひ(火) 0 1 」。

意味素性1 PHE

用例1 地震が来たので、ガスの火を止めた。

意味素性2 CON

用例2 鍋を火にかけた。

連体文例 火の通りの早い素材から先にとりだしてください。

被連体例 ガスこんろの火,こんろの火,煮物の火。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語 参照語

[区分 03/07]

表記 火(ひ)

意味記述 たばこをつけるための「ひ(火) 0 1 」。

意味素性1 CON

用例1 火を貸してください。

連体文例 都会の孤独というが、見知らぬ人とでも火の貸し借りをする程度の会話はある。

被連体例

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 04/07]

表記 火(ひ)

意味記述 火事。

意味素性1 PHE

用例1 昨晩、隣の家が火を出した。

連体文例
冬は空気が乾燥するのでとくに火の用心が必要だ。

被連体例 隣家の火,裏手の火。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語 参照語

[区分 05/07]

表記 火(ひ)

意味記述
世の中に強い影響を与え、その在り方を変えてしまうような激しい情動。

意味素性1 ABS

用例1 反戦運動の火が徐々に燃え広がった。

連体文例 ×

被連体例 希望の火, 反戦運動の火, 制作活動の火。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

[区分 06/07]

表記 灯(ひ), 燈(ひ)

意味記述あかり。

意味素性1 PHE

用例1 夕方、この通りに灯がともる。

連体文例

被連体例 蛍光燈の灯, 街の灯。

被連体文例

S文例

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

備考 <表記>表記は「灯」または「燈」を使う。

[区分 07/07]

表記 灯(ひ)

意味記述
ささやかながら、活動の持続の支えとなるもの。

意味素性1 ABS

用例1 ある事件が彼の心に信仰の灯をともした。

連体文例 ×

被連体例 伝統芸能の灯,希望の灯,良心の灯。

```
被連体文例
S文例
S卜文例
副文例
サ変文例
述1文例
述2文例1
述2文例2
述2文例3
述2文例4
異音同語
参照語
* ひ
                   区分番号:01/07 素性数:1
* 表記 :火(ひ)
* 意味記述 :ものが燃えるときに生じる、非常に高い熱と光をともなうもの。
* 意味素性 1: P H E 用例 1 :風でろうそくの火が消えた。
* 連体文例
            :火の不始末が原因でぼやを出した。
[意味情報 1/1]
素性
      PHE
関連 | 同義
関連|類義
       炎
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
      水
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
       |★|ガ|消える。
       ニ | ★ | ガ | 付く, 点く。
       カラ,ニ | ★ | ガ | 燃え広がる, 燃え移る。
       |★|ガ|あかあかと|燃える,めらめらと|燃え上がる。
動詞|ヲ
      ガ│★|ヲ|消す,おこす,強める,弱める。
       ガ, (たばこ)ニ | ★ | ヲ | 付ける, 点ける。
```

動詞|二

ガ, ヲ|(暖炉の/…)★|二|くべる。

ガ, ヲ | (ろうそくの / …)★ | 二 | かざす, 当てる。

ガ | ★ | 二 | あたる。

動詞 | 他 ガ, ヲ | (アルコールランプの/…) ★ | デ | あぶる, 焼く。

動詞|副二

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞 | 二

名詞|他

備考 「火が付く/点く」は、02〈PHE〉、06〈PHE〉、《慣用表現》にも有り。「火を付ける/点ける」は、02〈PHE〉、0

5〈ABS〉、06〈PHE〉にも有り。「火が消える,火を消す」は、02〈PHE〉、05〈ABS〉、06〈PHE〉、07

〈ABS〉にも有り。

[連体用法]

NPOノ - のいたずら、- の不始末、- のぬくもり、- の熱、- の気、- の勢い、- の回り、- の元、- の海、- の中、- の

番, -の粉。

NPOナ ×

NP0ノ/ナ ×

連体文例 火の不始末が原因でぼやを出した。

[連体被修飾用法1]

ノNPO <対象>仏壇の-,釜戸の-,アルコールランプの-,火鉢の-,暖炉の-,ストーブの-,ガスコンロの-,線香の

-, 七輪の-, たばこの-, 花火の-。 <材料> {可燃物} 薪の-, 豆炭の-。

<道具>マッチの-, ライターの-, 蝋燭の-, バーナーの-。

<関係事象>キャンプファイヤーの-, 山火事の-。

<場所>実験室の-。

<目的>山焼きの-, 芝焼きの-。

JNP0補

 \sim JNP0

他NP0

被連体文例

[形態情報 1/3]

合成語要素
ひ

要素表記 火(ひ)

補足

合成 | 名前 - 花(ばな), - だね

合成|名後

合成|形

```
合成 | 動
合成|副
合成|他
[形態情報 2/3]
合成語要素
      火 (び)
要素表記
補足
合成|名前
       炭-, 焚き-, たね-, 残り-, 漁火(いさりび)
合成|名後
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
[形態情報 3/3]
合成語要素
要素表記
      火 (か)
       #
補足
合成|名前
      -炎, -災
       大 (たい) -, 噴-, 放-, 引-, 煙-, 活-, 漁 (ぎょ) -, 烈-, 炉-
合成|名後
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
* ひ
                   区分番号:02/07 素性数:2
* 表記 :火(ひ)
* 意味記述 :料理など、物を加熱するために使うものとしての「ひ(火) 0 1 」。
* 意味素性 1: PHE 用例 1 : 地震が来たので、ガスの火を止めた。
* 意味素性2:CON 用例2 :鍋を火にかけた。
* 連体文例
            :火の通りの早い素材から先にとりだしてください。
[意味情報 1/2]
素性
      PHE
関連|同義
```

関連|類義

炎

```
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/2]
動詞|ガ
          |(こんろの/…)★|ガ|付く, 点く, 消える。
           (かまど) ニ | ★ | ガ | 入る。
           (野菜) 二 | ★ | ガ | 通る。
動詞|ヲ
          ガ, ニ | ★ | ヲ | 入れる, 通す。
          ガ|(ガスこんろの/…)★ | ヲ | 付ける, 点ける, 調節する, 消す, 止める, しぼる。
          ガ| (こんろの/…) ★ | ヲ | 強める, 弱める。
動詞|二
          ガ,ヲ|(ガスの/…)★|デ|焼く,蒸す,炊く,焦がす,あぶる。
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
          |(こんろの/…)★|ガ|強い,弱い。
形容 | 二
形容|他
形容|副二
         |★|ガ|強火だ,中火だ,弱火だ。
名詞|ガ
名詞 | 二
名詞|他
備考
          「火が付く/点く」は、01〈PHE〉、06〈PHE〉、《慣用表現》にも有り。「火を付ける/点ける」は、01〈PHE〉、0
          5〈ABS〉、06〈PHE〉にも有り。「火が消える,火を消す」は、01〈PHE〉、05〈ABS〉、06〈PHE〉、07
          〈ABS〉にも有り。
[意味情報 2/2]
          CON
素性
関連 | 同義
関連|類義
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 2/2]
```

動詞|ガ

動詞|ヲ

動詞|二 ガ, ヲ|(こんろの/…)★|二|かける。

ガ, (鍋)ヲ|★|カラ|おろす。 動詞|他 動詞|副二 形容|ガ 形容 | 二 形容|他 形容|副二 名詞|ガ 名詞|二 名詞|他 [連体用法] NP0ノ -の通り。 NP0ナ × NP0ノ/ナ × 連体文例 火の通りの早い素材から先にとりだしてください。 [連体被修飾用法1] JNP0 <用途>天ぷらの-, 煮物の-。 <場所>こんろの-, ガスこんろの-, ガスの-。 JNP0補 \sim ノNP0 他NP0 被連体文例 [形態情報 1/3] 合成語要素 \mathcal{O} 要素表記 火 (ひ) 補足 合成|名前 -加減 合成|名後 合成|形 合成|動 合成|副 合成|他 [形態情報 2/3] 合成語要素 び 要素表記 火 (び)

補足

合成|名前

```
合成|名後
      直-,弱-,強-
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
[形態情報 3/3]
合成語要素
要素表記
      火 (か)
補足
合成|名前
      ーカ
合成|名後
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
* ひ
                  区分番号:03/07 素性数:1
* 表記 :火(ひ)
* 意味記述:たばこをつけるための「ひ(火)01]。
* 意味素性1:CON 用例1 :火を貸してください。
* 連体文例
           :都会の孤独というが、見知らぬ人とでも火の貸し借りをする程度の会話はある。
*************
[意味情報 1/1]
素性
   CON
関連|同義
関連|類義
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
     ニ|★|ガ|ある, ない。
動詞|ヲ
      ガ | ★ | ヲ | 持っている。
```

ガ, (連れ合い) ニ | ★ | ヲ | 貸す。

ガ, (隣の人) ニ/カラ | ★ | ヲ | 借りる, もらう。 動詞|二 動詞|他 動詞|副二 形容|ガ 形容 | 二 形容|他 形容|副二 名詞|ガ 名詞 | 二 名詞|他 備考 「ライターでたばこに火を付ける/点ける。」の「火」は区分01。 [連体用法] NP0ノ -の貸し借り。 NP0ナ NP0ノ/ナ X 都会の孤独というが、見知らぬ人とでも火の貸し借りをする程度の会話はある。 連体文例 [連体被修飾用法1] JNP0 JNP0補 \sim JNP0他NP0 被連体文例 [形態情報 1/1] 合成語要素 要素表記 火 (ひ) 補足 合成|名前 合成 | 名後 合成|形 合成 | 動 合成 | 副 合成|他 * ひ 区分番号 : 0 4 / 0 7 素性数 :1

- * 表記 :火(ひ)
- * 意味記述:火事。
- * 意味素性1:PHE 用例1 :昨晩、隣の家が火を出した。
- * 連体文例 :冬は空気が乾燥するのでとくに火の用心が必要だ。

[意味情報 1/1]

素性 PHE

関連|同義

関連|類義 火事,火災

関連|対1

関連|対2

関連|対3

関連|対4

助数詞 件

[項の用法 1/1]

動詞|ガ カラ|★|ガ|出る。

動詞|ヲ ガ|★|ヲ|出す。

ガ,カラ|★|ヲ|出す。

動詞|二

動詞|他

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞|二

名詞|他

[連体用法]

NP0ノ -の用心, -の手, -の番, -の回り, -の鎮火。

NP0ナ NP0ノ/ナ

×

連体文例 冬は空気が乾燥するのでとくに火の用心が必要だ。

[連体被修飾用法1]

JNP0 <場所>隣家の-,裏通りの-,裏手の-。

JNP0補

```
\simJNP0
他NP0
被連体文例
[形態情報 1/3]
合成語要素
要素表記
      火 (ひ)
補足
合成|名前
      -元, -付け
合成|名後
       飛びー
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
[形態情報 2/3]
合成語要素
      び
       火 (び)
要素表記
補足
合成 | 名前
合成|名後
       不審-
合成|形
合成|動
合成|副
合成|他
[形態情報 3/3]
合成語要素
要素表記
      火 (か)
補足
       #
合成|名前
       -事
合成|名後
       大(たい) -, 防-, 放-, 出-, 不審-
合成|形
合成|動
合成 | 副
合成|他
```

* 区分番号 : 0 5 / 0 7 素性数 : 1

* ひ

* 表記 :火(ひ) * 意味記述:世の中に強い影響を与え、その在り方を変えてしまうような激しい情動。 * 意味素性1:ABS 用例1:反戦運動の火が徐々に燃え広がった。 [意味情報 1/1] ABS 素性 関連|同義 関連|類義 炎 関連|対1 関連|対2 関連|対3 関連|対4 助数詞 [項の用法 1/1] (心) 二/デ|対米批判の/…★|ガ|燃える, 燃え上がる, 燃え盛る, 噴き出す, 消える, 鎮静化する。 動詞|ガ カラ,二|反戦運動の/…★|ガ|広がる,燃え広がる。 動詞|ヲ ガ │ 創作活動の/…★ │ ヲ │ 燃やす, 燃し続ける, 消す。 ガ, (市民の心) 二 | 希望の / …★ | ヲ | 灯す, 付ける, 点ける。 動詞 | 二 動詞|他 動詞|副二 形容|ガ 形容 | 二 形容|他 形容|副二

名詞|ガ 名詞 | 二

名詞|他

「火を付ける/点ける」は、0.1〈PHE〉、0.2〈PHE〉、0.6〈PHE〉にも有り。「火が消える,火を消す」は、0.1〈PHE〉、 備考

HE〉、02〈PHE〉、06〈PHE〉、07〈ABS〉にも有り。「火を灯す」は、07〈ABS〉にも有り。

[連体用法]

NP0ノ × NP0ナ X NP0ノ/ナ ×

連体文例

[連体被修飾用法1]

JNP0 <比喩的転用>反核運動の-, 革命の-。 JNP0補 \sim ノNP0 他NP0 被連体文例 [形態情報 1/3] 合成語要素 火 (ひ) 要素表記 補足 合成|名前 合成|名後 合成|形 合成 | 動 合成 | 副 合成|他 [形態情報 2/3] 合成語要素 び 火 (び) 要素表記 補足 合成|名前 合成|名後 合成|形 合成|動 合成 | 副 合成|他 [形態情報 3/3] 合成語要素 要素表記 火(か) 補足 合成|名前 合成|名後 合成|形 合成 | 動 合成|副 合成|他

```
* ひ
```

区分番号:06/07 素性数:1

:灯(ひ), 燈(ひ) * 表記

* 意味記述 :あかり。

* 意味素性 1: P H E 用例 1 : 夕方、この通りに灯がともる。

[意味情報 1/1]

素性 PHE

関連 | 同義

関連|類義 燈火, ともしび

関連|対1

関連|対2

関連|対3

関連|対4

助数詞 つ, 灯

[項の用法 1/1]

動詞|ガ (町) 二 | ★ | ガ | 付く, 点く, 灯る。

(町) カラ | ★ | ガ | 消える。

動詞|ヲ ガ, 二 | ★ | ヲ | 付ける, 点ける, 入れる。

ガ | ★ | ヲ | 消す。

動詞|二

動詞|他

動詞|副二

形容|ガ |(蛍光灯の/街の/…)★|ガ|まぶしい,明るい,暗い,薄暗い,青白い。

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞 | 二

名詞|他

「火が付く/点く」は、0.1〈PHE〉、0.2〈PHE〉、《慣用表現》にも有り。「火を付ける/点ける」は、0.1〈PHE〉、0.1備考 2〈PHE〉、05〈ABS〉、06〈PHE〉にも有り。「火が消える,火を消す」は、01〈PHE〉、02〈PHE〉、05

〈ABS〉、07〈ABS〉にも有り。

[連体用法]

NP0ノ

NP0ナ

NP0ノ/ナ

連体文例

[連体被修飾用法1]

JNPO <対象>回り燈籠の-,ランプの-,蝋燭の-,蛍光灯の-。

<場所>陸の-, 町外れの-, 町の-, 街の-, 芝浦の-, 商店街の-, 都会の-, 家々の-, 座敷の-, 食堂の

-.

JNP0補

 \sim JNP0

他NP0

被連体文例

[形態情報 1/2]

合成語要素 ひ

要素表記 灯(ひ), 燈(ひ)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成|形

合成 | 動

合成 | 副

合成|他

[形態情報 2/2]

合成語要素 とう

要素表記 灯(とう), 燈(とう)

補足 #

合成 | 名後 無(む) - , 蛍光- , 電- , 消- , 点- , 水銀- , 外- , 常夜- , 門- , ガス- , 殺菌- , 街- , 街路- , トン

ネル-, 白熱-, 防犯-, 前照-, 非常-, 走馬-

合成|形

合成 | 動

合成|副

合成|他

* 7

* 区分番号 : 0 7 / 0 7 素性数 : 1

* 表記 :灯(ひ)

* 意味記述 :ささやかながら、活動の持続の支えとなるもの。

* 意味素性1:ABS 用例1 :ある事件が彼の心に信仰の灯をともした。

```
[意味情報 1/1]
素性
          ABS
関連|同義
関連|類義
         ともしび
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 1/1]
動詞|ガ
         |伝統芸能の/…★|ガ|消える。
動詞|ヲ
         ガ, 二 | 信仰の/希望の/…★ | ヲ | 灯す。
          ガ | 良心の/…★ | ヲ | 消す。
動詞|二
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
備考
          「火が消える,火を消す」は、01〈PHE〉、02〈PHE〉、05〈ABS〉、06〈PHE〉にも有り。「火を灯す」は、0
          5〈ABS〉にも有り。
[連体用法]
NP0ノ
NP0ナ
          ×
NP0ノ/ナ
連体文例
          X
[連体被修飾用法1]
JNP0
          <比喩的転用>伝統の-, 映画文化の-, 人形芝居の-, 信仰の-, 良心の-, 希望の-。
JNP0補
\simJNP0
他NP0
被連体文例
```

[形態情報 1/2]

合成語要素 ひ

要素表記 灯(ひ)

補足

合成 | 名前

合成 | 名後

合成|形

合成|動

合成|副

合成|他

[形態情報 2/2]

合成語要素 とう

要素表記 灯(とう)

補足 #

合成|名前

合成|名後

合成|形

合成|動

合成|副

合成|他